

令和4年度 森林環境譲与税活用事業実施状況

令和6年1月

- 1 森林環境譲与税導入の効果
- ・松枯れ被害拡大の防止やセラビークロード利用者の安全確保につながった。
 - ・間伐したアカマツ材は、つみ木に加工し村内保育園配布するなど、子ども達に森や木に親しみを持ってもらえるような形で活用している。
 - ・今回の森林整備によるアカマツ材は、小学校の学習机の天板として使用する予定。

2 森林環境譲与税を活用した事業一覧

(1) 森林経営管理制度関係事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）	うち他の財源（千円）			
小計		0	0	0	0			

(2) その他事業

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績	事業効果
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）	うち他の財源（千円）			
④ 公有林整備（財産区有林含む）	みんなの森伐採業務	5,940	3,796	0	2,144	村有林整備基本計画に基づき、森林未整備エリアを中心に大芝村有林の間伐等の森林整備を図る。	2.5ha	信州大芝高原みんなの森において、松枯れ被害拡大防止のための枯損木伐採・修景等に係る環境の整備を進めることができた。また、伐採したアカマツ材の有効活用にもつながった。
小計		5,940	3,796	0	2,144			

合計		5,940	3,796	0	2,144			
----	--	-------	-------	---	-------	--	--	--

事業区分表	
① 森林所有者の意向調査の準備作業（森林の現状把握・境界の確認・明確化等）	⑪ 新たな組織の設立
② 森林所有者の意向調査	⑫ その他（人材育成・担い手の確保）
③ 私有林整備	⑬ 木造公共建築物等の整備・内装木質化
④ 公有林整備（財産区有林含む）	⑭ 地域における木質バイオマス利用推進
⑤ 森林保護対策	⑮ 森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動等
⑥ 林道・林業専用道の整備・維持修繕	⑯ その他（木材利用・普及啓発関係）
⑦ その他（間伐等の森林整備）	⑰ 基金積立（森林整備等）
⑧ 担い手の確保に向けた取り組み	⑱ 基金積立（人材育成等）
⑨ 林業就業者の育成（労働安全対策や林業機械の導入含む）	⑲ 基金積立（木材利用等）
⑩ 専門員の雇用	⑳ 基金積立（執行残額等）